

「大勝小学校の八月踊り伝承活動の取組」

1 学校名

龍郷町立大勝小学校

2 学年・人数

全学年（計 127 人）

3 日時・場所

（1）練習の日時・場所

平成 30 年 9 月 21 日（金）午前 9 時～午前 9 時 45 分（本校運動場）

（2）発表の日時・場所

平成 30 年 9 月 30 日（日）→今回は台風接近のため中止

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事について

（1）名称

八月踊り（はちがつおどり）

（2）由来

起源は定かではないが，約 700 年前からあったのではないかとされている。豊かな実りに感謝し，来年の豊作を願う踊りである。

（3）構成等

運動会では，その年の担当集落の方々が二重円の内側の円で踊り，男女それぞれの打ち出しやチヂンと続く。外側の円に児童や会場の誰でも一緒に入って踊る。内円の人足の動きや手の振りを真似して踊る。担当集落の発表という形ではなく，会場の皆さんで参加して運動会を盛り上げようという形態である。

5 保存会や地域との連携の具体

本校校区が集落ごとに 3 つのグループになっているため，毎年 1 グループずつ担当をすることになっている。（浦集落→大勝・川内集落→中勝集落）

次年度の担当集落の区長さんへ依頼し，保存会の方々が中心に集落で話し合いや練習を積み重ねて本番に備える。

また職員も集落での練習に参加したり，種下ろしに積極的に参加したりするようにしている。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

毎週木曜日の浦生活館での練習で，集落の方々が 6 年生にチヂンの打ち方の指導を行った。

3 年生の総合的な学習の時間の内容，「三味線に挑戦しよう」の活用で，希望者を募り，六調の演奏練習を行った。

7 取組の様子（練習状況，発表の場等）



【運動会の練習の様子】



【練習の様子：八月踊りの最後は六調】



【前年度，運動会当日の様子】

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

- ・ 難しい踊りもあるけれど，みんなで踊るので楽しい。（児童）
- ・ 毎年違う踊りで覚えるのも大変だけれど，自分たちも真似して一生懸命踊る。（職員）
- ・ 学校での練習は平日の午前中なので都合が悪い人は無理しないで，行ける人が頑張っている。今年は本番が雨で実施できなかったから，また来年度に向けて月に1回でも練習を続けていこうと張り切っている。（浦集落の方々）